
XML コンソーシアム、XML 設計技術への取り組みを強化

～ 「XML 設計技術勉強会」を発足し、柔軟性、拡張性の高いXML 設計を促進 ～

XML コンソーシアム（会長：鶴保証城（独）情報処理推進機構ソフトウェアエンジニアリングセンター所長）は、XML の普及に伴い急速にニーズが高まっている「柔軟性、拡張性の高いXML を設計するための技術」に焦点を当てた「XML 設計技術勉強会」を発足することを発表しました。

1998年2月にXML1.0が勧告され、今年で10周年を迎えたXMLは、既に情報処理の様々なシーンで活用されています。しかし、XML コンソーシアムの調査の結果、XML に期待されている柔軟性や拡張性が実感されているとは言い難く、また、標準的と言える共有性を持ったXML のデータモデルの設計手法もまだ確立されていない状況にあります。この現状を打破するため、XML コンソーシアムでは、柔軟性、拡張性の高いXML、様々なシーンで使える共有性の高いXML のデータ構造（スキーマ）を設計するノウハウを収集蓄積し、これらをXML 設計技術としてまとめ、普及させていくことが必要と考えます。

これを受け、XML コンソーシアムでは、XML 設計技術の普及・啓発を目指して、このたび「XML 設計技術勉強会」を発足いたします。同勉強会は月1回程度の会合を開催する予定です。なお、第1回の「XML 設計技術勉強会」は、2008年6月26日に以下の内容で開催されます。

< 記 >

テーマ：XML 利活用の現状と実情を知り、XML 設計技術のための基礎知識を習得する

期日：2008年6月26日（木）13：30 - 18：00（受付開始 13：00）

会場：株式会社 日立システムアンドサービス 品川本社

東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル 20階ホール

内容：・ 「XML 設計技術勉強会」設立趣旨のご紹介
・ XML 活用実態調査のご紹介

- ・ XML スキーマ入門
- ・ 活動内容（予定）に関するディスカッション
 - XML スキーマ設計手法に関する Web や書籍などを調査し、情報リンク集を作成する
 - 現状のスキーマ設計手法を検討、分析し、お薦め設計手法をまとめる
 - XML スキーマ設計のノウハウ集を作成する

XML コンソーシアムについて

XML コンソーシアムは、XML 技術のビジネスにおける実用化推進を行う国内唯一の団体です。セミナー・イベント、部会活動、情報発信、標準化推進、各業界団体との連携などの具体的な活動を通じて、さまざまなコンピュータシステムにおける XML 技術の適用に貢献してまいります。

< 本件に関するお問合せ先 >

XML コンソーシアム事務局 野田（富士ソフト株式会社内）

TEL. 03-5600-6205

E-mail. xmlcons@fsi.co.jp

URL <http://www.xmlconsortium.org/>

以上